

福祉弦打 第22号 2024.9.1

編集・発行 / 弦打地区社会福祉協議会 高松市鶴市町356番地3 TEL087-882-0285 題字 / 森 真弓

幼稚園DE夏まつり♪



みんなで盆踊り♪

弦打幼稚園園児たちによる「みんなであそぼう！ つるピー夏まつり」におやこDEつるピー広場の子ども達も招待して頂きました！



☆新規事業紹介☆
幼稚園児・保育所幼児との交流
～七夕事業～

弦打地区社会福祉協議会では令和6年度新規事業として区内の幼稚園・保育所に七夕飾りの短冊やお菓子などをプレゼントしました。

今年度は岩田神社で七夕イベントが行われ、幼稚園の園児も願いを込めた短冊をつるし、演奏や歌など楽しい時間を過ごしました。

1面	幼稚園つるピー夏まつり・新規事業紹介	3面	弦打社協研修会・協賛企業紹介
2面	弦打社協 令和6年度18事業実施	4面	つるうちお助け隊・担当保健師紹介

お手伝い項目 買い物&ゴミ出し
利用できる方 弦打校区在住の65歳以上の一人暮らしまたは高齢者世帯で、
▽要支援1、2の認定を受けた方
▽基本チェックリストで認定対象と認められた方
費用 1回1時間以内100円、1カ月最大5回まで
問い合わせ つるうちお助け隊事務局
高松市鶴市町356-3
弦打コミュニティセンター内
電話：070-3792-8080
(月～金曜、9時～16時)

買い物、ゴミ出し支援
つるうちお助け隊 活躍中

平成30年にスタートした「つるうちお助け隊」。利用者の皆さんが住み慣れた場所で過ごせるお手伝いが出来たらとお助け隊メンバー一同頑張っています。そして、ただお手伝いすることだけでなく、見守ることににより安心と気づきになればと活動しています。皆様の周りに気になる方、また、ちょっとしたお手伝いをお願いします。方は教えて頂ければと思います。同時にお手伝いして頂ける担い手さんも随時募集中です。

この活動を知っていただき、また関わっていただくことにより高齢者の方々の地域での安心・安全な生活が出来ればと日々願っております。

コーディネーター 谷かおり
(つるうちお助け隊)

■福祉弦打編集委員
敬称略
委員長 川崎正視(保健委員会会長) △委員 春田まゆみ(社協会長)、別枝俊幸(社協事務局長)、大山恒夫(民生委員児童委員)、横井義則(コミ協広報部会)、藤村豊博(同)

高松市健康づくり推進課
勝賀保健ステーション
高松市香西南町476-1
電話087-882-7971

この広報誌に関する配布の
お問い合わせは
広報誌配布センター
TEL 0120-030-702
FAX 087-883-6539

地域の健康づくり推進
勝賀保健ステーション
弦打地区担当保健師
山川 実桜
令和6年4月から弦打地区の担当になりました。弦打地区保健委員会や住民の皆様と一緒に健康づくりを進めていきたいと思います。

私が配属されている「勝賀保健ステーション」は、高松市ふれあい福祉センター勝賀内にあり、乳幼児から成人・高齢者まで、それぞれのライフステージに応じた健康づくりの事業や保健活動を行っています。

育児・健康面などでのご相談がありましたら、お気軽にお声がけください。

弦打地区担当保健師の
山川実桜さん

社会福祉法人
高松市社会福祉協議会 ☎087-811-5888

福祉のお困りごと
まるごと福祉相談員に
ご相談ください

私たちが、弦打校区の
まるごと福祉相談員です

「人にやさしい弦打目指して」 6年度コミ協総会

令和6年度弦打校区コミュニティ協議会総会が、6月24日開催されました。「心のこもった人にやさしいまち『つるうち』を目指して」をスローガンに、主な活動として、地域まちづくり交付金事業として▽敬老会事業▽つるうち夏・冬のまつり事業▽地域ふれあい交流事業など16事業、6百93万2千200円。ほかにコミュニティプランの見直しなどが提案され、採択されました。



弦打校区コミュニティ協議会総会後に川崎正視会長(左)から大西輝清前会長に感謝の花束が贈られた

新会長に川崎正視さん選出

役員改選では会長を12年間務められた大西輝清さんから、川崎正視さん(コミ協副会長・生涯学習部会長)への交代、新副会長に松浦一郎さん(青少年育成部会長)などが選出されました。

◆令和6年度弦打校区コミュニティ協議会役員(6月24日) =敬称略

会長(生涯学習部会長)川崎正視▽副会長 藤村芳信▽同(青少年育成部会長)松浦一郎▽理事(交通安全防犯部会長)伊

狩未来▽同(保健福祉部会長)川股啓護▽同(環境美化部会長)住谷篤志▽同(防災部会長)山口周三▽同(スポーツ部会長)森綾子▽同(広報部会長)藤村豊博▽同(事務局長)英和明▽同井上庄司▽同 末澤修治▽同 春田敬司▽同 春田まゆみ▽同 引田光俊▽同 山崎佐由美▽同 池尻保彦▽同 西村直樹▽同 根本幸子▽会計 田中克幸▽書記 横井藍子▽同岡本有加里▽監事 松村隆広▽同 安井美恵子

去る6月24日に開かれた令和6年度の弦打校区コミュニティ協議会総会で、12年の長きに務められていました大西輝清さんに代わり会長に選ばれました。どうぞよろしくお祈りします。

これまではコミ協生涯学習部会長として、年3〜4回開催している街歩きの「ふるさと学習探検隊」や地区を挙げての音楽会である「さわやか音楽会」、地区保健委員会の活動である毎月開催の「健康チャレンジ」などに関わってまいりました。今回、さらにコミュニティ協議会全体の調整や取りまとめ役を任されることになりました。

コミュニティ協議会の目的は、地域の課題を協議・検討することに加え、安全安心なまちづくりが求められる活動ではないかと思えます。中でも、災害に関する地域の対応が求められています。近未来に予想される南海トラフ地震では、震度が6弱から6強と見込まれ、地面の液状化などによる建物の倒壊や津波が予想されています。また、台風や近年増えています線状降水帯が発生しての集中豪雨による洪水浸水が危惧されています。

安全、安心なまちへ 川崎正視

弦打地区は、東西を香東川と本津川に挟まれた地域となっており、ほぼ全域が浸水予想区域となっていて、避難所になっている弦打コミュニティセンター・弦打小学校までもが最大浸水予想1.36mとなっています。自治会の加入率が大きく低下し、共助による活動が難しさを増しています。一人暮らしの高齢者などの弱者の避難など、災害の共助による対応が課題でもあります。今までの発想を超える避難計画の検討や避難訓練の実施が求められています。

また、いろいろな行事などを通じての日常活動など、地道な活動による取り組み、人の和・輪づくりが大切と考えています。さらに子どもたちの健全な育成も、地域の未来に向けての課題です。

今年度のコミュニティ協議会の事業計画では、まちづくりの計画であるコミュニティプランの見直しが掲げられています。時代にあったプラン作りへの取り組み、地域福祉の向上につなげればと思います。

地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

■ストリートダンス入賞 6月23日にサンポート高松大ホールにて「高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2024主催事業 夢おどるストリートダンスコンテスト」が開催されました。弦打でも「Sister&Ess」(シスターアンドエス)同好会の中高生ダンスチーム「ANDee:prit」=写真=が出場し見事、ジュニアの部特別賞に輝



きました。このメンバーには鶴市町在住、堀金珠羽・漆原匠・漆原亘の3人がいます。勝賀中3年と高松西高校1年になった3人ですが、小さい頃から地元でみんなに応援してもらっているメンバーです。

今後、もっと上を目指して頑張っ、いつの日か弦打のスターになって欲しいと願っています。



弦打地区社会福祉協議会総会で18事業が承認されました。「にこにこ元気会」(上)、「おやこDEつるぴー広場」(下)も今年度実施されます



令和6年度の弦打地区社会福祉協議会総会が6月9日、弦打コミュニティセンターで開催されました。令和5年度事業報告、同年度収支決算報告(監査報告)が行われ、原案通り了承されました。

次に令和6年度事業計画(案)と同6年度収支予算(案)が上程・審議され、いずれも原案通り可決されました。今年度は人材育成、高齢者と地域の交流、子育て支援、

弦打地区社会福祉協議会役員(令和6、7年度) 敬称略 会長 春田まゆみ▽副会長 藤村芳信、大藪由香里、川股啓護▽理事・事務局長 別枝俊幸▽理事・会計 引田光俊▽理事・川崎正視、松浦一郎、谷かおり、藤村豊博、住谷篤志、山口周三、大山恒夫、川崎聖之、明石左都子、岡崎隆、安井美恵子▽理事・事務局 森綾

子、片桐和恵▽監事 英和明、諏訪修

高齢者や子育て支援 弦打社協、今年度18事業実施

弦打地区社会福祉協議会主催の主な事業 (令和6年度) ★弦打にこにこ元気会 ★おやこDEつるぴー広場 ★車いす貸し出し事業 ★幼稚園児・保育所幼児との交流(クリスマス・七夕) 子どもたちが健やかに育つことを願って、弦打幼稚園・弦打保育所・ときわ幼稚園の園児・幼児にクリスマスプレゼントや七夕飾りの短冊の提供を行います。また、各行事などに参加して次世代交流を行います。 ★ひとり暮らし、寝たきり高齢者への友愛訪問 ★高齢者への年賀状差し出し

弦打地区社会福祉協議会 会長 春田まゆみ 日頃より当協議会の各種事業に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。 さて、弦打地区社会福祉協議会では住民一人一人がお互い、家族のように思いやり、助け合う地域社会を築くために、日頃から見守り支え合える地域福祉を目標として活動しております。その観点から、当協議会で

支え合う地域福祉へ

は本誌に紹介します通り、乳幼児から高齢の皆さままでさまざまな角度での福祉事業に取り組んでおります。どうか、皆様もわがこととしてこれらの事業に興味を持っていただき、ご参加、ご協力をいただければと大変うれしく思います。 これからも皆さまが、住み慣れたこの地域で、自分らしく安心して生活を営むことができる地域となるよう、全力を尽くして参りますので今後とも弦打地区社会福祉協議会をどうぞよろしくお祈り申し上げます。

車いす、無料貸し出し 社協

弦打地区社会福祉協議会では、一時的に車いすが必要とされる方に、車いすを無料でお貸ししています。 ・旅行や通院などで外出することとなったが、歩行や介助に不安がある。 ・病気やケガなど一時的に車いすが必要となった。 ・介護保険の車いすレンタルサービスを利用できるまでの間、貸してほしい。 ・在宅生活をされている方。 貸し出し期間は原則1カ月以内(ただし、状況によって2カ月まで延長可能)です。 申請・問い合わせは、 弦打地区社会福祉協議会 (弦打コミュニティセンター内) 電話 087-882-0285